

3年生が書いた「とびばこ」という作文を読みます。

私は、体育があまり好きではありません。

なぜかという、走るのもあまり速くないし、跳び箱や鉄棒や1輪車など、ほかの友達ができるのに、私だけなかなかできないのです。それに、みんなから笑われるのが何より悔しくていやだからです。

今日の体育は跳び箱です。準備体操をして、みんな、跳び箱の用意を始めました。

私はもう、逃げ出してしまいたい気持ちでいっぱいです。

用意ができました。優一郎君から、次々に跳び始めました。いよいよ私の番です。跳んでみるとやっぱり失敗です。2回目も失敗してしまいました。

3回目は、友達の跳び方を見て、さっきとちがう跳び方をしてみました。だけど、やっぱり跳べませんでした。何回跳んでもお尻が跳び箱の角に当たってしまいます。

初めは小さく聞こえていた笑い声が、どんどん大きく聞こえてきました。

その時

「笑うな！」

と、大きな声が聞こえました。一馬君です。体育館が一瞬、シーンと静まり返りました。私もびっくりしました。

しばらくすると、

「笑ってごめん」とか「がんばれ、がんばれ」、「もっと勢いをつけると跳べるよ」とか言うみんなの声が聞こえてきました。

私は思いっきり走りました。そして、手を強くつきました。身体が高く浮いたと思ったその時、私は跳び箱を越えていました。

やったあ、とうとうできたんだ。夢じゃないんだ。跳べたんだ。私はとても信じられませんでした。

みんなの拍手が聞こえてきました。

みなさん、どうでしたか。

みなさんは笑う人ですか。「笑うな！」と言う人ですか。「頑張れ！」と応援する人ですか。

だれもが「学校は楽しいな」と思う学校にするにはどうしたらよいかを一人一人考えてみましょう。

今週は寒い1週間になりそうです。あたたかくして健康に過ごせるようにしましょう。